

春満開 きて!みて!感じて! ~産地のパワー~

第45回甲府ジュエリーフェア開催

山梨県水晶宝飾協同組合(中込健理事長、組合員189社)は、桜満開の4月6日(水)・7日(木)の両日、アイメッセ山梨で第45回甲府ジュエリーフェアを開催した。

初日のオープニングセレモニーでは、後藤齋山梨県知事、樋口雄一甲府市長の来賓あいさつの後、



恒例となった知事夫人、中央会松葉会長夫人、甲府商工会議所金丸会頭夫人、ジェトロ山梨橋本所長、プラチナギルドインターナショナルのハンキンソン尚子社長、中込理事長夫人の6人の女性によるテープカットが行われ開幕した。

今回は、ジェトロ山梨とジェトロ上海の支援により、昨年中国上海で開催された上海ジュエリーショーにて組合と交流があった上海ジュエリー協会から15名が来県し、後藤知事夫妻、中込理事長夫妻が出迎えて親交を深めた。また、新宿からのシャトルバスを利用して20人の中国人バイヤーも来場し、商談が行われた。会場内には、Koo-fuの新作やメンズジュエリーなど初公開の2,000種類の新作が発表され、ジュエリー産地としての多彩なラインアップが全国にアピールできた。

昨春は、中国経済が好調であったためにジュエ

●山梨県水晶宝飾協同組合

TOPICS



ジュエリーフェアの会場風景

リーにおいても「爆買い」現象が見られたが、世界経済の雲行きが不透明な中での開催となった今回は、出展企業82社、来場者1,762人、売上額18.5億円と、昨年を下回る結果となったが、企業間の垣根を超え、切磋琢磨した若手デザイナーのデザインと熟練した職人の技術が融合したコレクションの展示など、山梨のジュエリーの魅力・底力を国内・海外へ情報発信した開催であった。